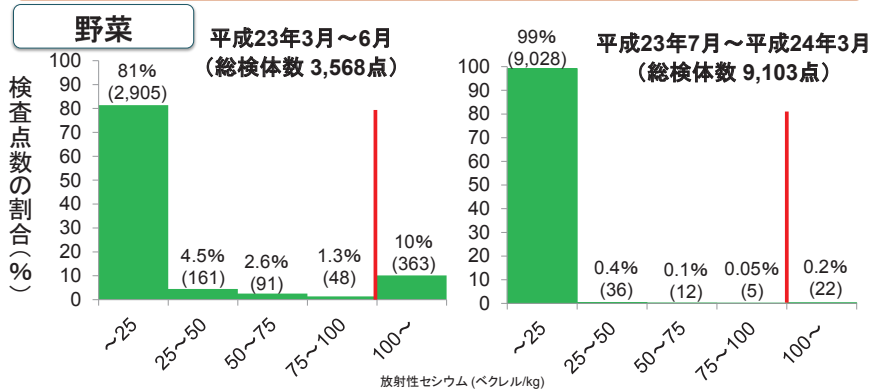


- ・ 事故直後に、放射性物質が生育中の作物に降下・付着したことから、100ベクレル/kg超がみられた。事故後に耕起作業をし、栽培した野菜については、基準値超過割合が著しく低い。



(注)・平成25年3月31日までに厚生労働省が公表したデータに基づく。( )内は検査点数。

・検出下限値未満は25ベクレル/kg以下として集計。

農林水産省「農林水産現場における対応」より作成

農林水産省

野菜については、事故直後の2011（平成23）年3～6月に収穫された葉物野菜などでは、事故直後に降下した放射性物質の葉物野菜などへの直接付着により、現在の基準値100ベクレル/kgを超える値が多く見られました。しかし、その後、事故後に作付けされた野菜が主となり、農地に降下した放射性物質の根からの吸収が主な汚染の経路に切り替わると、超過が減少しました。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2014年3月31日

本情報は事故当時（2011年度）の情報です。

関連 Q&A

- ・ 1章 QA41 学校給食に使用される野菜は大丈夫ですか
- ・ 4章 QA3 農林水産物の安全性を確保するためにどのような取組がとられているのですか